

2008年4月15日
株式会社日立製作所

**「BladeSymphony」「HA8000 シリーズ」において
最新 OS Windows Server® 2008 プレインストールモデルを販売開始**
同時に「HA8000 シリーズ」で最新プロセッサを採用し、処理性能を向上



BladeSymphony
「BS320」



HA8000 シリーズ
「HA8000/TS20」

株式会社日立製作所（執行役社長：古川一夫／以下、日立）は、このたび、統合サービスプラットフォーム「BladeSymphony」、日立アドバンスサーバ「HA8000 シリーズ」において、マイクロソフト株式会社の最新 OS Windows Server® 2008 をプレインストールしたモデルを製品化し、本日から販売を開始します。

日立は Windows Server® 2008 の開発当初から、「BladeSymphony」や「HA8000 シリーズ」だけでなく、「日立ディスクアレイサブシステム」や、統合システム運用管理ソフト「JP1」をはじめとするオープンミドルウェアなど幅広い製品群と、Windows Server® 2008 環境との間の信頼性を高めるための各種開発、評価、検証を、米国マイクロソフト コーポレーションと進めてきました。今回、これらの取り組みの成果を反映した統合的なシステム設計・構築サービスである「Windows Server® 2008 対応ソリューション」やサポートサービスを提供することにより、ユーザーの IT 投資効果の最大化を図ります。

なお、「BladeSymphony」、「HA8000 シリーズ」の Windows Server® 2008 プレインストールモデルには、今後マイクロソフト株式会社から提供されるサーバ仮想化機能「Hyper-V^(*)」のライセンスが標準で添付されており、CPU リソースの効率的な利用や省電力運用といった様々なシステム要求にも応えていきます。

*1 サーバ仮想化機能「Hyper-V」：マイクロソフト社の製品で、Windows Server® 2008 で稼動可能なハイパーバイザー型の仮想化機能

また、今回同時に、「HA8000 シリーズ」において、動作周波数の向上および 2 次キャッシュメモリ容量が増強された最新のインテル社製マルチコアプロセッサを採用し、処理性能の向上を図りました。加えて、1TB の大容量 SATA II ^(*) ハードディスクを採用することにより、最大 8TB の内蔵ディスクシステムが構築可能になり、1 台のサーバで、より大容量のデータを扱うことができます。さらに従来のエンタリークラスディスクアレイ装置に加え、ローエンドディスクアレイ「Hitachi Simple Modular Storage 100」との接続を新たにサポートしたことにより、中小規模システムにも対応が可能となり、従来に比べてユーザーの

IT 投資効果を高めます。

*2 SATA II (Serial ATA II) : 従来の SATA(データ転送速度 150MB/s)から改良され、300MB/s でデータ転送を行うディスクインタフェース規格

■新製品の特徴

1.Windows Server® 2008 の機能を十分に引き出すサーバシステムを実現

(1)Windows Server® 2008 プレインストールモデルを提供

「BladeSymphony」および、「HA8000 シリーズ」の全モデルにおいて、マイクロソフト株式会社の最新 OS Windows Server® 2008 をプレインストールしました。これにより、管理機能や堅牢性をさらに強化したサーバシステムの構築が可能になります。

(2)堅牢で利便性の高い IT 環境を実現する「Windows Server® 2008 対応ソリューション」を提供

マイクロソフト株式会社内に設置された「日立-マイクロソフト総合検証センター」において、日立とマイクロソフト株式会社が両社の製品について、ユーザー導入実績から得たノウハウを活かしながら、新技術の適用などについて共同で検証しています。本センターでの成果をもとに、総合的なシステム設計、構築サービスである「Windows Server® 2008 対応ソリューション」を提供します。これにより、Windows Server® 2008 に含まれるコラボレーション機能、ファイルサーバ、データベースといった堅牢で利便性の高い IT 環境の構築が実現できます。

また同時に、Windows Server® 2008 環境に対して、日立が長年にわたり、ユーザーのシステムの構築や運用に携わる中で培ってきた高度なサポート技術やノウハウを活かしたサポートサービスを提供し、部門システムから大規模システムまでトータルに支援します。さらに、米国マイクロソフト コーポレーションに日立のサポートエンジニアを常駐させることにより、重大障害の迅速な問題解決を可能にしています。

2. 「HA8000 シリーズ」の基本性能が向上

(1) 最新プロセッサの採用により、処理性能を向上

2 プロセッサモデル「HA8000/RS220、RS210、TS20」にクアッドコア インテル® Xeon® プロセッサ 5400 番台と、デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ 5200 番台を、1 プロセッサモデル「HA8000/RS110、TS10」にクアッドコア インテル® Xeon® プロセッサ 3300 番台、デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ 3100 番台を採用し、処理性能の向上を実現しました。

(2) システム内蔵ハードディスクの大容量化

「HA8000/RS220、RS210、RS110、TS20、TS10」において、1TB 容量の SATA II ハードディスクを採用し、システム内蔵ディスクの大容量化を図りました。2 プロセッサモデル「HA8000/TS20」では、従来機比 2 倍となる最大 8TB まで内蔵でき、データの増大に対応できる大容量ディスクシステムの構築を実現しました。

(3) 中小規模システム向けのローエンドディスクアレイとの接続を新たにサポート

昨年末に出荷開始したローエンドディスクアレイ「Hitachi Simple Modular Storage 100」との接続を新たにサポートしました。これまでの他ディスクアレイ装置との接続には、ファイバーチャネル^{(*)3}や SAS^{(*)4}などの専用インタフェースを追加する必要がありましたが、ローエンドディスクアレイはイーサネットケーブルでデータ伝送を行う iSCSI^{(*)5}に対応しており、追加のインタフェースの必要がなくストレージシステムを IT 投資効果高く構築できます。

*3 ファイバーチャネル(Fibre Channel) : データ転送を行うための高速シリアルインタフェースの 1 つ。同軸ケーブル、光ファイバなどを伝送媒体として使用し、高速なデータの伝送を実現する。

*4 SAS(Serial Attached SCSI) : SCSI をシリアルで接続し、高速化したディスクインタフェース規格

*5 iSCSI : 記憶装置とコンピュータの通信に使う SCSI コマンドを、IP ネットワーク経由で送受信するためのプロトコル。iSCSI 対応のストレージは、イーサネットケーブルを伝送媒体として IP ネットワークに直接接続する。

なお、本ニュースリリースに際し、マイクロソフト株式会社から以下のコメントをいただきました。

**■マイクロソフト株式会社 業務執行役員 サーバープラットフォームビジネス本部 本部長
五十嵐光喜氏**

日立製作所のMicrosoft® Windows Server® 2008搭載「BladeSymphony」、「HA8000シリーズ」新ラインアップ発表、おめでとうございます。日立製作所と弊社は、Windows Server 2008の開発段階から密接に協業することにより、全モデルにWindows Serverの仮想化ライセンス「Hyper-V」を標準添付し、マルチコアプロセッサなどのハードウェアリソースを有効に活用した仮想化システムの構築を可能にしました。

今後も日立製作所との緊密な協力関係のもと、日立製作所の技術力、サポート力、および今回の新ラインアップ提供により、お客様にビジネスの成長を強力に支援するプラットフォームを提供していく所存です。

■新製品の価格と出荷時期

1. 「BladeSymphony」Windows Server® 2008 プレインストールモデル

機種名	プロセッサ 最大搭載数	プロセッサ (GHz)	価格	出荷時期
ブレードサーバ ハイエンドモデル 「BS1000」 Xeon サーバブレード	2	クアッドコアインテル® Xeon® X5460 (3. 16) /E5430 (2. 66) デュアルコア インテル® Xeon® X5260 (3. 33) /5140 (2. 33) /5110 (1. 60)	597, 450 円～ (税抜 569, 000 円～)	2008 年 6 月 30 日
ブレードサーバ 小型高集積モデル「BS320」 Xeon サーバブレード	2	クアッドコアインテル® Xeon® E5450 (3) /E5430 (2. 66) /E5405 (2) /L5320 (1. 86) デュアルコア インテル® Xeon® X5260 (3. 33) /E5205 (1. 86)	445, 200 円～ (税抜 424, 000 円～)	2008 年 5 月 30 日

インストール OS : Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise / Microsoft® Windows Server® 2008 Standard / Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit / Microsoft® Windows Server® 2008 Standard 32-bit

2. 「HA8000 シリーズ」

機種名	プロセッサ 最大搭載数	プロセッサ (GHz)	価格	出荷時期
HA8000/RS440	4	クアッドコア インテル® Xeon® X7350 (2. 93) デュアルコア インテル® Xeon® E7220 (2. 93)	2, 045, 400 円～ (税抜 1, 948, 000 円～)	2008 年 6 月 30 日
HA8000/RS220	2	クアッドコア インテル® Xeon® E5450 (3) /E5430 (2. 66) /E5405 (2) デュアルコア インテル® Xeon® X5260 (3. 33) /E5205 (1. 86)	471, 450 円～ (税抜 449, 000 円～)	2008 年 5 月 30 日
HA8000/RS210	2	クアッドコア インテル® Xeon® E5450 (3) /E5430 (2. 66) /E5405 (2) デュアルコア インテル® Xeon® X5260 (3. 33) /E5205 (1. 86)	454, 650 円～ (税抜 433, 000 円～)	
HA8000/RS110	1	クアッドコア インテル® Xeon® X3360 (2. 83) デュアルコア インテル® Xeon® E3110 (3) インテル® Pentium® デュアルコア E2180 (2)	256, 200 円～ (税抜 244, 000 円～)	2008 年 6 月 30 日
HA8000/TS20	2	クアッドコアインテル® Xeon® E5450 (3) /E5430 (2. 66) /E5405 (2) デュアルコア インテル® Xeon® X5260 (3. 33) /E5205 (1. 86)	370, 650 円～ (税抜 353, 000 円～)	2008 年 5 月 30 日
HA8000/TS10	1	クアッドコアインテル® Xeon® X3360 (2. 83) デュアルコアインテル® Xeon® E3110 (3) インテル® Pentium® デュアルコア E2180 (2)	191, 100 円～ (税抜 182, 000 円～)	2008 年 6 月 30 日

インストール OS: Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise / Microsoft® Windows Server® 2008 Standard / Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit / Microsoft® Windows Server® 2008 Standard 32-bit / Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition / Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition / Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition / Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard Edition / Red Hat Enterprise Linux (モデルによりインストール OS の種類は異なります。)

3. 「Windows Server® 2008 対応ソリューション」

名称	概要	価格	提供時期
Windows Server 設計・構築サービス	可用性(MSCS ^(※6) 、NLB ^(※7))やセキュリティを考慮し、Windows Server® の設計構築を実施します。	個別見積り	2008年 4月15日
認証基盤設計・構築サービス	Active Directory を用いた企業認証基盤の設計構築を実施します。		
ファイルサーバ設計・構築サービス	Windows Server® の上に、大容量で中央管理型のファイルサーバの設計構築を実施します。		
Web Server 設計・構築サービス	可用性やセキュリティを考慮した、Windows Server® 2008 標準の Web サーバ(IIS)の設計構築を実施します。		

*6) MSCS (Microsoft® Cluster Service)

*7) NLB (Network Load Balancing) : ネットワーク負荷分散

■他社商標注記

- ・インテル、Xeon、Pentium は、米国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。
- ・Microsoft、Windows、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・Red Hat は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc.の登録商標または商標です。
- ・Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。
- ・その他、記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

■製品情報

- ・統合サービスプラットフォーム「BladeSymphony」
<http://www.hitachi.co.jp/bds/>
- ・日立アドバンスドサーバ「HA8000 シリーズ」
<http://www.hitachi.co.jp/ha8000/>
- ・「Windows Server® 2008 対応ソリューション」
<http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/ps/service/windows/index.html>

■製品お問い合わせ先

- ・統合サービスプラットフォーム「BladeSymphony」、日立アドバンスドサーバ「HA8000 シリーズ」
HCA センター 電話:0120-2580-12 利用時間 9:00-12:00、13:00-17:00 (土・日・祝日を除く)
- ・「Windows Server® 2008 対応ソリューション」
お問い合わせ Web フォーム <http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/ps/inquiry/index.html>

以上

添付別紙

■ HA8000 シリーズ新製品の仕様概要

機種名	プロセッサ 最大搭載数	プロセッサ (GHz)	メモリ 最大	HDD 最大 [インタフェース]
HA8000/RS440	4	クアッドコア インテル® Xeon® X7350 (2.93) デュアルコア インテル® Xeon® E7220 (2.93)	128GB	1,168GB (RAID0) [SAS]
HA8000/RS220	2	クアッドコア インテル® Xeon® E5450 (3)/E5430 (2.66)/E5405 (2) デュアルコア インテル® Xeon® X5260 (3.33)/E5205 (1.86)	32GB	1,800GB (RAID0) [SAS] 6,000GB (RAID0) [SATA II]
HA8000/RS210	2	クアッドコア インテル® Xeon® E5450 (3)/E5430 (2.66)/E5405 (2) デュアルコア インテル® Xeon® X5260 (3.33)/E5205 (1.86)	32GB	900GB (RAID0) [SAS] 2,000GB (RAID5) [SATA II]
HA8000/RS110	1	クアッドコア インテル® Xeon® X3360 (2.83) デュアルコア インテル® Xeon® E3110 (3) インテル® Pentium® デュアルコア E2180 (2)	8GB	2,000GB (RAID5) [SATA II]
HA8000/TS20	2	クアッドコア インテル® Xeon® E5450 (3)/E5430 (2.66)/E5405 (2) デュアルコア インテル® Xeon® X5260 (3.33)/E5205 (1.86)	24GB	2,400GB (RAID0) [SAS] 8,000GB (RAID0) [SATA II]
HA8000/TS10	1	クアッドコア インテル® Xeon® X3360 (2.83) デュアルコア インテル® Xeon® E3110 (3) インテル® Pentium® デュアルコア E2180 (2)	8GB	1,200GB (RAID0) [SAS] 4,000GB (RAID0) [SATA II]

※ モデル・構成により、仕様が異なります。

■ HA8000 シリーズ新製品のインストール OS

機種名	インストール OS
HA8000/RS440	<ul style="list-style-type: none"> ・ Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise ・ Microsoft® Windows Server® 2008 Standard ・ Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit ・ Microsoft® Windows Server® 2008 Standard 32-bit ・ Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition (SP2) ・ Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition (SP2) ・ Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition (SP2) ・ Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard Edition (SP2) ・ Red Hat Enterprise Linux 5.1 Advanced Platform (AMD/Intel 64) ・ Red Hat Enterprise Linux 5.1 Advanced Platform (x86)
HA8000/RS220	<ul style="list-style-type: none"> ・ Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise ・ Microsoft® Windows Server® 2008 Standard ・ Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit ・ Microsoft® Windows Server® 2008 Standard 32-bit ・ Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition (SP2) ・ Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition (SP2) ・ Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition (SP2) ・ Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard Edition (SP2) ・ Red Hat Enterprise Linux 5.1 (AMD/Intel 64) ・ Red Hat Enterprise Linux 5.1 (x86)
HA8000/RS210	<ul style="list-style-type: none"> ・ Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise ・ Microsoft® Windows Server® 2008 Standard ・ Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit ・ Microsoft® Windows Server® 2008 Standard 32-bit ・ Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition (SP2) ・ Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition (SP2) ・ Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition (SP2) ・ Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard Edition (SP2) ・ Red Hat Enterprise Linux 5.1 (AMD/Intel 64) ・ Red Hat Enterprise Linux 5.1 (x86)
HA8000/RS110	<ul style="list-style-type: none"> ・ Microsoft® Windows Server® 2008 Standard ・ Microsoft® Windows Server® 2008 Standard 32-bit ・ Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition (SP2) ・ Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard Edition (SP2) ・ Red Hat Enterprise Linux 5.1 (AMD/Intel 64) ・ Red Hat Enterprise Linux 5.1 (x86)
HA8000/TS20	<ul style="list-style-type: none"> ・ Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise ・ Microsoft® Windows Server® 2008 Standard ・ Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit ・ Microsoft® Windows Server® 2008 Standard 32-bit ・ Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition (SP2) ・ Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition (SP2) ・ Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition (SP2) ・ Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard Edition (SP2) ・ Red Hat Enterprise Linux 5.1 (AMD/Intel 64) ・ Red Hat Enterprise Linux 5.1 (x86)
HA8000/TS10	<ul style="list-style-type: none"> ・ Microsoft® Windows Server® 2008 Standard ・ Microsoft® Windows Server® 2008 Standard 32-bit ・ Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition (SP2) ・ Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard Edition (SP2) ・ Red Hat Enterprise Linux 5.1 (AMD/Intel 64) ・ Red Hat Enterprise Linux 5.1 (x86)

※ モデル・構成により、サポート条件・時期が異なります。

■ 他社商標注記

- ・インテル、Xeon、Pentium は、米国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。
- ・Microsoft、Windows、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の

国における商標または登録商標です。

- Red Hat は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc.の登録商標または商標です。
- Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。
- その他、記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
